



小中学校から旬の話題や作品を発信!

SCHOOL LIFE

旭小学校

Asahi elementary school

「なかよし集会」開催!



かました 釜下さん ぶくおか 田福岡さん えぐち 江口さん

見はるかす稲田の中にそびえ立つ旭小。先日、2年生が1年生を歓迎する「なかよし集会」があり、心温まる風景が見られました。感想の一部を紹介し

『今日、「なかよし集会」がありました。私はアーチをやりました。初めに1年生が入場しました。すごく1年生が可愛かったです。プレゼントも渡しました。次にゲームをしてから学校探検に行きました。1年生と手をつないで探検しました。私もまだ入ったことがないお部屋にも行きました。』釜下鼓さん

ました。じゃんけん列車で1年生には勝ったけど、2年生には負けてしまいました。次に「あつまれなんにん」をやりました。最後に保健室にも行きました。1年生に「ここはけがをしたときにくるんだよ。」と教えてあげました。『福岡波奈さん

『探検のときに、手をつなぐ子が私よりも大きくてびっくりしました。校長先生の部屋に入るとよかったです。6年1組のお姉さんお兄さんが「入ってもいいよ」と言ってくれました。とつてもうれしかったです。でも、勉強のじやまになってしまおうで遠慮しました。』江口莉琴さん



なかよし集会の様子



よしかわ今昔 『吉川の紙本絵馬 (II)』

生涯学習課 ☎984・3563
FAX 984・3562



今回は、市内に現存する紙本絵馬三点を紹介いたします。一点目の「今川義元」は、將軍足利氏の一門で公家文化に精通し、駿河・遠江（現静岡県）と三河（現愛知県）の三国を支配したことから「海道一の弓取り」と言われました。永禄三年（一五六〇）義元は、上洛を目指し約二万五千の大軍を率いて、隣国の尾張（現愛知県）に侵攻を開始。同年五月十九日織田信長は、約二千の兵力で義元の本隊がいる桶狭間に、奇襲をかけて勝利を収めました。絵馬には、義元が信長家臣の服部小平太・毛利新介と戦っている様子が描かれています。小平太が義元を槍で突き出し、新介が義元の首を取る手柄を立てました。しかし、戦後の論功行賞では、義元の諜報で活躍した梁田広正に恩賞が多く与えられたとのこと

とです。二点目の「日向守光秀」は、世に「三日天下」の呼称で知られた武将です。絵馬には、馬に跨る勇将光秀が描写されています。光秀は、当初越前（現福井県）の朝倉氏に仕えましたが、信長の重臣となり、朝廷との交渉で手腕を発揮しました。やがて、天正十年（一五八二）六月二日光秀は、主君信長の命令で毛利氏と戦う羽柴秀吉を助勢するため出陣するが、途中で進路を変更し、信長が宿泊する本能寺を襲い、自刃に追い込まれました。同月十三日山崎の合戦で秀吉に破れ、敗走中に殺害されました。三点目の「坂田金時」は、平安期源頼光に仕えた武将で、金太郎のモデルとなった人物です。絵馬には、金太郎が養母の山姥と相撲をとって遊んだ熊が並んで描写されています。金太郎伝説は、江戸期歌舞伎などを通して広まったものと思われます。吉川市郷土史会会員 中野正一